

# 港区子ども・おとな・地域 みなトーク事業

令和5年度 報告書



開催日時：令和6年2月17日（土）

▶第1部 午後1時～2時15分

▶第2部 午後2時30分～4時45分

テーマ：第1部 アートセラピー体験 ワークショップ

第2部 Hello, World

～伝えてみよう 自分の考え 聴いてみよう 人の考え～

開催場所：港区子ども家庭総合支援センター

## 目次

### 1. 第1部

アートセラピー体験 ワークショップ



P 1～5

### 2. 第2部

Hello, World

～伝えてみよう 自分の考え 聴いてみよう 人の考え～

P 6～17

### 3. 参加者アンケート結果

P 18～28



#### 本事業の目的

子どもを中心に、子育てをしている人や港区で子育て支援をしている人など、世代を超えた多様な人々が対話し、地域ネットワークを構築することで、港区の子育て支援の更なる向上を目指しています。

※本報告書に掲載している写真の一部は、個人を特定することができないよう処理を行っています。

## 第1部 「アートセラピー体験 ワークショップ」

参加者：21名

### 1) 子ども家庭支援センター 石原所長から開会の挨拶

様々な世代の人達が集まった会場の様子を見て「世代を超えた懇談会で大人に交じって子ども達も普段思っていることを話し、子ども達の声を大人がしっかり聴き、今後の子育て支援に反映していきたいと思っています」と話す石原所長。

また、現在試行実施をしている、子育てひろばとあい・ぽーとに手ぶらで来られるように紙おむつを設置するという事業についても話をし、港区の子育て環境改善への積極的な姿勢が伝わりました。



## 2) アートセラピー

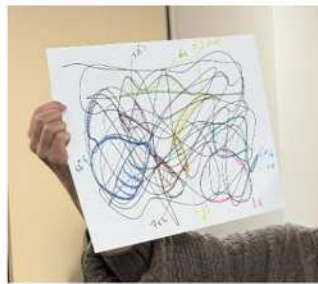


### アートセラピーとは？

アートセラピーは、アートを通じて心を癒やす心理療法で、精神分析や自己成長・自己表現を目的とした活動に使われています。アートセラピーに取り組むことで、自分の新たな魅力や可能性に気づき、発想力を育てることができます。第1部では、デザイナーで、アートセラピストの資格も持つファシリテーターが「誰でも楽しむことのできるアート」として、2種類のアートセラピーを紹介しました。

### 1、 あたまとこころの準備体操（スクリブル）

スクリブルとは、ぐちゃぐちゃとなぐりがきをすることです。ワークショップでは「ひと筆がき」のルールのもと、サインペンで10秒間、画用紙に思いっきりなぐりがきをしてもらいました。ポイントは、頭で考えすぎず直感的に描くことです。それぞれ個性あるスクリブルを描くことができました。その後に、自分の描いたスクリブルをじっくり観察し、線の中に隠れたいろいろな「形」を探しました。



鳥、リボン、月、くじらなど、いろいろな形が見つかりました。

最後はお互いの作品を見せ合って「褒め褒めタイム」です。作品の良いところを見つけて、とにかく褒めていきます。「上手だね」だけではなく、多様な褒めことばを使うことを意識しました。「ここが面白い」「やさしい感じがする」「色づかいに迫力ある」「元気のいい線が好き」など、たくさんの褒め言葉が飛び交いました。前向きな言葉を口にすることで、言われた人がうれしいのはもちろん、言っている本人の感受性も豊かになることを実感できました。



「うまい・下手のない世界」で、  
純粹にアートを楽しんでい  
ました！



世代を超えた、アートでクリエイ  
ティブするのは大盛り上がり！



## 2、 コラージュで「意外な組み合わせ」を楽しもう！

コラージュとは、写真や印刷物などを切り貼りして、イメージを作り出す技法です。「なんだか気になるもの」「なりたい自分」をテーマに、テーブルの上に置かれた様々な素材から好きなものを自由に選んで、画用紙に貼っていきました。素材を更に切ったり、ペンやクレヨンで描き足したり、表現方法は自由です。おしゃべりしながら作る人もいれば、自分の世界に没頭する人もいました。



色とりどりのコラージュが完成しました。



完成後は、自分の作品の気に入っているところやこだわったところ、相手の作品の好きなところなど、お互いの作品について同じグループの人と話をしました。また、他のグループとも作品を見せ合いました。

スクリブル同様、コラージュにも「うまい・下手」という概念はありません。他人の目を気にせず、ただ楽しく取り組むことが目的です。活動中にどんな感情が起きたか、どんな気持ちになったかが、自分を知るヒントになります。選んだ素材の色や形に共通するものがあれば、その色や形が自分にとって意味があるものといえます。それぞれ楽しみながら、自分だけの作品づくりに没頭しました。



互いの作品を見せ合い、  
楽しい時間を共有しました！



## 第2部 Hello, World

～伝えてみよう 自分の考え 聴いてみよう 人の考え～

参加者 27名 【内訳】：ファシリテーター 5名 学生 7名  
教員 1名 子育て中 4名  
地域の子育て支援者 9名 その他 1名

### 1) はじめに（進め方について）

ワールドカフェ方式で身近な話題をテーマにファシリテーターを含む多世代のメンバー5名程度のグループで話し合いました。5つのグループに分かれ、10分ごとに3回メンバーチェンジを行いました。最後に、最初のグループに戻り、各グループから得た気づきや学びを共有し、グループごとに発表しました。



みなトークタイム中にお願したこと

1. 限られた時間をみんなで分け合いましょう！
2. 他の人の発言に耳を傾け、最後まで聴きましょう！
3. 相手のことを否定せずに、楽しく明るい雰囲気でお話ししましょう！
4. この場で話した内容は、SNS等で発信しないでください。

### 2) みなトークタイムのデモンストレーション



進め方について説明があった後、みなトークタイムのデモンストレーションをしました。

話題提供者：子ども家庭支援センター 佐野・馬場

ファシリテーター：宮崎 由美子



### 3) みなトークタイム

はじめに、自己紹介も含めて港区で一番好きな場所と今年やりたいことを話しました。グループチェンジをしていく中で、好きな給食や広い芝生のある公園で遊ぶとしたらどんなことをしたいかなどを話し合いました。様々な世代で話し合うからこそそのとらえ方の違いやいろいろな気づきにどんどん会話が弾んでいきました。

途中で10分休憩がありました。休憩中にも子育て中の人同士で情報交換を行ったり、同じテーブルの人達とちょっとした世間話をしたり、盛んに参加者の交流が行われていました。



最後は、最初のグループに戻り、いろいろな人と話していく中で印象に残ったことや伝えたいことをまとめました。

発表者はグループの中で話し合っ決めました。中学生が発表者に立候補し、その積極的な姿に会場はより一層活気づきました。



## 各グループから出た主な意見

### 緑グループ ファシリテーター

シャ 謝  
ケイ ギ 馨儀

- ★港区は保育園がたくさんあるところが良い。
- ★室内の広い施設が多い。
- ★イベントがいっぱい実施されていて楽しい。
- ★図書館はWiFiや充電コードもある。遊び場所も設置されて、使用しやすい。

#### 港区への課題と要望

- ★公園にキッチンカーやカフェを併設してほしい。
- ★気軽にBBQができたりバク転もできるくらいの広い公園、そして手ぶらで行っても困らない公園が欲しい。
- ★学校の給食が足りないのも、もっと量を増やしてほしい。
- ★海外の学校とオンラインでつながったりできると良い！
- ★部活動以外にも百人一首大会、のど自慢大会、ダンス大会などがあると良い。大会に出ることで自分の自信につながると思う。
- ★学生のお財布にも優しい安価で長居できるファミリーレストランや施設をもっと作ってほしい。
- ★同世代だけではなく、イベントを通してもっといろいろな人と交流がしたい。
- ★白金地域に施設が少ないので、子どもと一緒にに行ける場所（公園等）を作してほしい。
- ★子どもから大人まで遊べるような商業施設を作してほしい。



## 赤グループ ファシリテーター 宮崎 由美子

- ★港区は美術館が多く、アートに気軽に触れられる。
- ★給食がおいしい！商店街コラボやおみくじ給食、いろいろな国の料理に触れられる国際給食など、食育を意識して考えられている。
- ★修学旅行でシンガポールに行けるのが楽しみ！
- ★図書館がとても便利で、取り寄せが容易で読みたい本がすぐに手に入る。また、個室がありグループワークもできるようになっている。
- ★健康増進センター「ヘルシーナ」は区内在住で65歳以上だと無料なので利用しやすい。



### 港区への課題と要望

- ★気軽に個展を開ける場所が欲しい。
- ★神宮外苑花火大会のような花火大会が見たい。
- ★公園で自由に花火やボール遊びをすることができなくなっているの  
で、自由に遊べる公園が欲しい。公園に足湯やカフェがあったり、  
休みの日に大使館からの出店があったりすると楽しそう！
- ★イベントや催しなどの情報収集が難しく、常にアンテナを張ってい  
なくては見逃してしまうこともある。いろいろな情報を得られるよ  
うに、イベントの情報発信の仕方を工夫してほしい。
- ★いつでもふらっと行けるような交流の場やみんなが利用したくなる  
ような公共の施設を作してほしい。
- ★用途が限定されない自由な場所が欲しい。

## 青グループ ファシリテーター 加藤 台喜

### 港区の良いところ

- ★港区マラソン大会があるのが良い！ハーフマラソンに参加して自分の記録に挑戦したい。
- ★有栖川公園や自然教育園などがあり、港区は自然豊か。
- ★中高生が遊べる施設がたくさんある。例えば、中高生プラザは8時まで遊べたり、ダンスの練習ができる。スキーキャンプなどの楽しめる行事もある。
- ★国際色が豊かで多様性がある。中学校にもいろいろな国から生徒が来ていて、学校でいろいろな言語が飛び交っている。
- ★治安が良く、子育てをしやすい。



### 港区への課題と要望

- ★子育て支援センターに、おもちゃ・絵本の貸し出しサービスがあると良い。
- ★公園のトイレで道路沿いに面していて気になるところがあるので、公衆トイレを設置する際に配慮してほしい。
- ★商店街には飲食店が多いので、洋服が買える場所が欲しい。
- ★全国的に物価が上がっているというところはあると思うが、港区は物価が高い。
- ★おむつ替えシートがあり、トイレがきちんと整備されている公園が増えてほしい。

## 黄グループ ファシリテーター 立石 かほ里

- ★港区スポーツセンターや中高生プラザでバスケットができる。スポーツセンターでは知らない人とも一緒にできて、ちょっとした交流の場にもなっている。
- ★おしゃれで洗練された街、建物ひとつひとつのデザインが素敵。地方都市は素敵なデザインの施設を建てても、なかなか人が集まらなかったりしてどんどん錆びれていってしまうが、港区の施設は集客力もあるので、メンテナンスもきちんと行き届いている。
- ★マクセルアクアパーク(水族館)のイルカショーは季節ごとの演出もあり、大人も子どもも楽しめる。幅広い世代で楽しめる施設が近くにあるのは嬉しい。
- ★利便性がよく、どこにでも行きやすい。
- ★居心地の良い緑豊かな公園がある。

### 港区への課題と要望

- ★子どもとお弁当を持ってピクニックに行けたり、くつろぎながら昼寝できたりするような公園がほしい。遊具など新しいものをどんどん追加していくのではなく、何も無いところを広く活用していくのが良いと思う。
- ★港区の地産のものが見えづらい。ふるさと納税などでも地方のものを使ってしまいが、もっと打ち出せると良い。
- ★自然があり、自由に用途を限定されない、自発的に工夫できるような余地がある街だといい。
- ★多種多様な方たちが訪れている空間だからこそ、地元の人達の視点や取組、世代を超えて情報交換できるような場がもっとあると良い。



## 紫グループ ファシリテーター シュテファニー・レーツ

- ★住みやすく魅力的な場所なので住んでいて飽きない。
- ★給食で、りんごの味比べなど日本全国のおいしい農産物を味わうことで各地の魅力に触れることができる。
- ★区立中学校で英語ネイティブの先生と完ぺきな英語でなくてもコミュニケーションが取れるのは楽しい。
- ★麻布中高生プラザや健康増進センター「ヘルシーナ」など行ったときにいろいろなことができる施設がある。



### 港区への課題や要望

- ★港区は洗練されている美しい街。それは、様々な人が施設をきれいに利用したり、きれいにしようとボランティアで掃除をしてくれたり、協力して成り立っている。この美しく魅力的な街を維持することが区民の大事な課題だと思う。
- ★美術館などのアート施設が多いので、若い世代にその良さを知ってもらいたい。
- ★公園の規制が多くてやりたいことがなかなか出来ない。用途が限られずに様々な世代が利用しやすい公園があると自分たちで考える力も養えるので良いと思う。
- ★車いすでも移動しやすい道、寝たまま使える遊具などアクセシビリティを高めると良い。

## 発表後のQ & A



Q、他の人と交流する場が少ない。  
昔はどう交流していたのか？

A、公園に行くと、子どもも大人も互いに知らずとも交流が始まった。紙芝居屋さん、お神輿お祭りなどが地域の人々をつないでいたように思う。現在も、小学生のキャンプにボランティアの中学生が参加するといった機会がある。学校にチラシを配ったり、地域の掲示板に貼って周知している。



Q、港区の街づくりについて、色々なことを話したが、(ファシリテーターが国際色豊かなので)海外の街づくりについても教えてほしい。

A、中国は、街の中に公園が少ない。日本は中国に比べて子育て環境も整っていてとても住みやすいと思う。

A、ドイツは、日本と違って新しい公園ができるということがない。

閉鎖された空港に「公園をつくってほしい」という声も上がった。どこの国でも憩いの場や交流の場として公園を求めている。

#### 4) 港区子ども家庭支援部 中島部長から閉会の挨拶

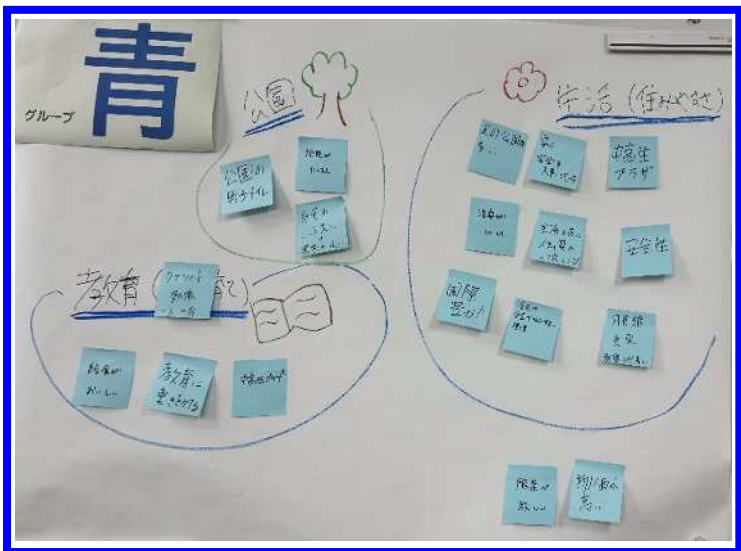
笑顔の絶えない活発な話し合いに感動しました。初めて会ったとは思えないほどの盛り上がり、会場は和気あいあいとした雰囲気でも包まれていました。参加者の共通点は「港区愛」。好きな街だからこそ、よく知っているからこそ、要望もたくさん出ました。みなトークタイムは、子ども、子育て世代、子育てを支援する人々など、多くの人に参加できるイベントです。

ここで知り合ったメンバーが今後も支え合っていけるようなネットワークづくりをしていきたい。今回頂いた意見を今後の施策に反映できるようにしていきたい。意見を聞くだけでなく、一緒につくることが大切だと改めて感じた、と締めくくりました。



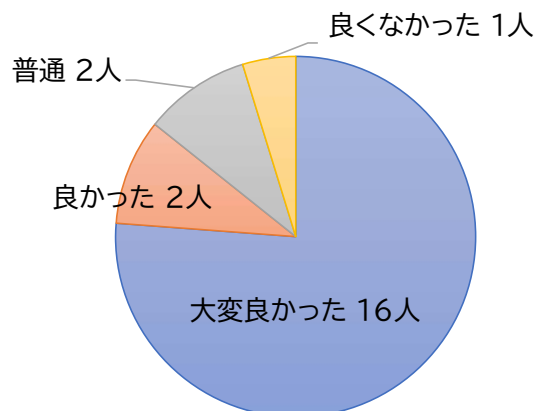


\*各グループの発表用のまとめ\*



## 参加者アンケート結果

### 1 第1部の内容はいかがでしたか。

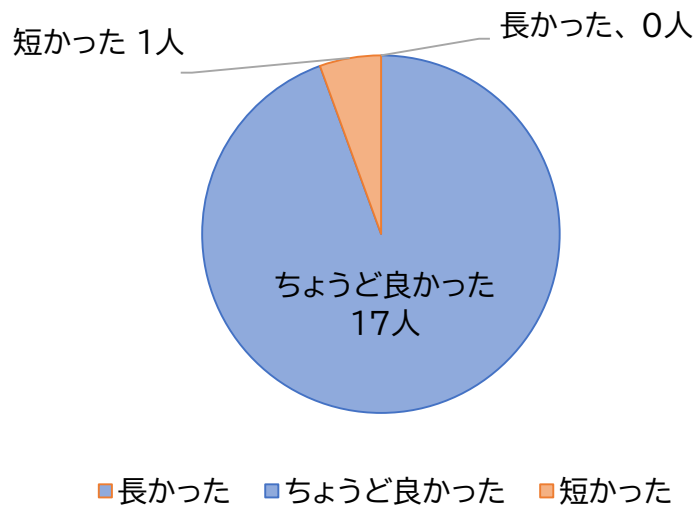


■大変良かった ■良かった ■普通 ■良くなかった

\*どんな点が良かった・良くなかったか、ご記入ください。

- 自分の思いを描けた。
- コラージュなどで今の自分の気持ちなどが見られた。
- 講義形式でずっと聞いているだけでなく、誰もが参加しやすい手を動かす取りくみでとても面白かったです。
- アウトプットすることは良かった。ほめる練習も良かった。初対面の人に対してほめるのはけっこう大変。
- 実際に体験したことで、理解を深めることができた。楽しく参加することができた。
- 体験したことない芸術をできたこと。
- 一緒に活動する人同士でのあいさつなしに内容がスタートしたのでグループワークが少しぎこちなくなっていた。
- 第2部にむけてグループの方と仲を深められた。
- みんなフレンドリー。
- 初めてやってみて楽しさを知れた。  
また、やることへのアドバイスも参考になった。
- 色々な年代の方と話げできたこと。
- 無心になって、ただ楽しむという時間が新鮮で楽しかったです。
- 現代、悩みが多い中、何も考えずに、無心で楽しむことができ、非常に良かった。
- 今年はファシリテーターさんも良かったです。また、全体のバランスやチーム分けも素晴らしくさすがです。

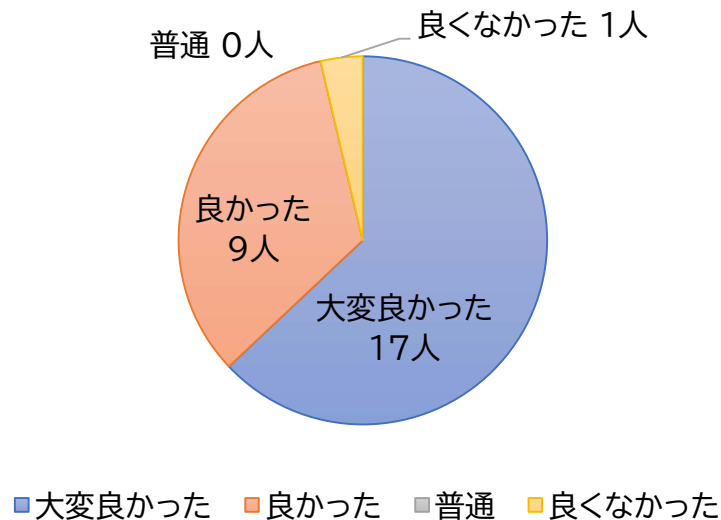
## 2 第1部の時間はいかがでしたか。



\*時間について、ご意見がありましたらご記入ください。

- 初めは長いと思っていたが、何も考えずに、無心で楽しむことができ、非常によかった。
- 午前中がいい。
- すごく盛り上がっていたので、もっと共有時間をとってもよかったと思います。
- あっという間なくらい楽しかったです。
- ファシリテーター次第です。

3 第2部「Hello, World～伝えてみよう 自分の考え 聴いてみよう 人の考え～」の内容はいかがでしたか。

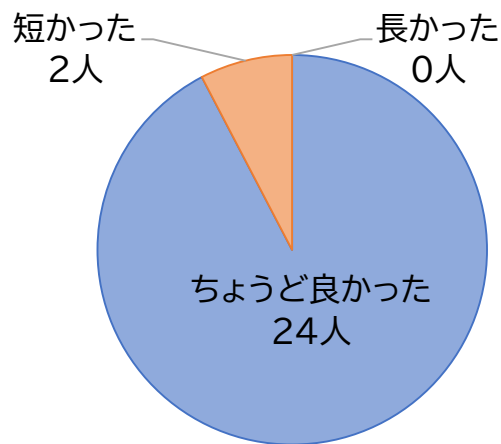


\*どんな点が良かった・良くなかったか、ご記入ください。

- たくさんの人と楽しく交流ができた。
- 大人の方にたくさん話を聞いてもらう時間はとても良いな、気持ちが安らぐなと思いました。皆さんがうなずいてくれたり、親身になって聞いてくれたので、とても子ども達は嬉しかったと思います。
- 様々な意見を聞くことができ、とても参考になった。また、良い経験となった。
- 自分とは違う年齢の人と関わることで新たな発見があった。
- 話し合いが活発。
- 中学生の方がしっかり積極的に発表されて良かったです。生き生きとした雰囲気になって楽しかったです。
- 普段接点のない中学生と話せる機会が貴重でよかった。中学生たちが大人に交じって発言できるのも良い体験だったと思う。
- あらかじめトークテーマ（質問）が分かっていると良い。
- いろいろな年代の人の意見を聞くことができ、楽しかった。
- 楽しく、段どりも素晴らしく、良い時間でした。2部だけでも十分でした。
- 口数が少なかった方もいらっしゃるが、みんなストレスなく人の話を聞いたり自分の考えを伝えたりできた気がする。
- 年齢問わず、いろいろな人と交流できて、良い機会でした。また、全体の雰囲気も楽で、なんでも自分の意志で自由に話せるのは良かったです。
- 中学生たちがきちんと自分の意見を言い、情報を整理し、また発表につなげていく様子が素晴らしかったです。

- 第1部の作品作りがあったからか、和やかな雰囲気が進められました。参加者も聞く姿勢、積極的に発言する姿勢を見せてくれて、とても助けられました。各参加者がそれぞれの意見を尊重して、とても良い時間でした。
- 各グループの人数はだいたい4人+ファシリテーター1人だったので、少しシャイな参加者にとっても話しやすい雰囲気でした(6名ぐらいならいつも同じ2~3人が話すことになるかもしれません)。テーマを決めないでそのテーブルにいるメンバーにお任せするのは良かったです(そのおかげで中学生が自由にたくさんの意見を話すことができました)。やはり、「港区」はすべての参加者の共通点でしたので、話している途中で自然に港区の話題につながりました。

#### 4 第2部の時間はいかがでしたか。



■長かった ■ちょうど良かった ■短かった

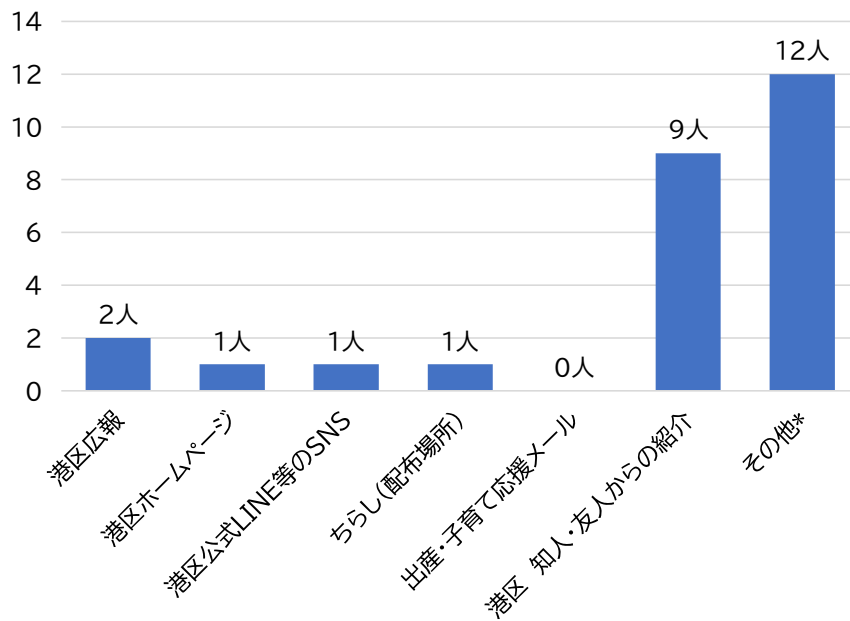
\*時間について、ご意見がありましたらご記入ください。

- 全ての人と話したかった。
- 司会進行が素晴らしかったです。
- いろいろな話を聞くことができちょうど良かった。
- 全体のまとめを考えるとちょうど良い長さであったと思います。
- 全グループ楽しく盛り上がっていたようで、各ラウンド10~15分でちょうどよかったと思います。数回の移動があったおかげで、たくさんの参加者と交流ができ、様々な港区民の意見を知るには効果的だったと思います。

5 今後、トークタイムでとりあげてほしいテーマや話題があればご記入ください。

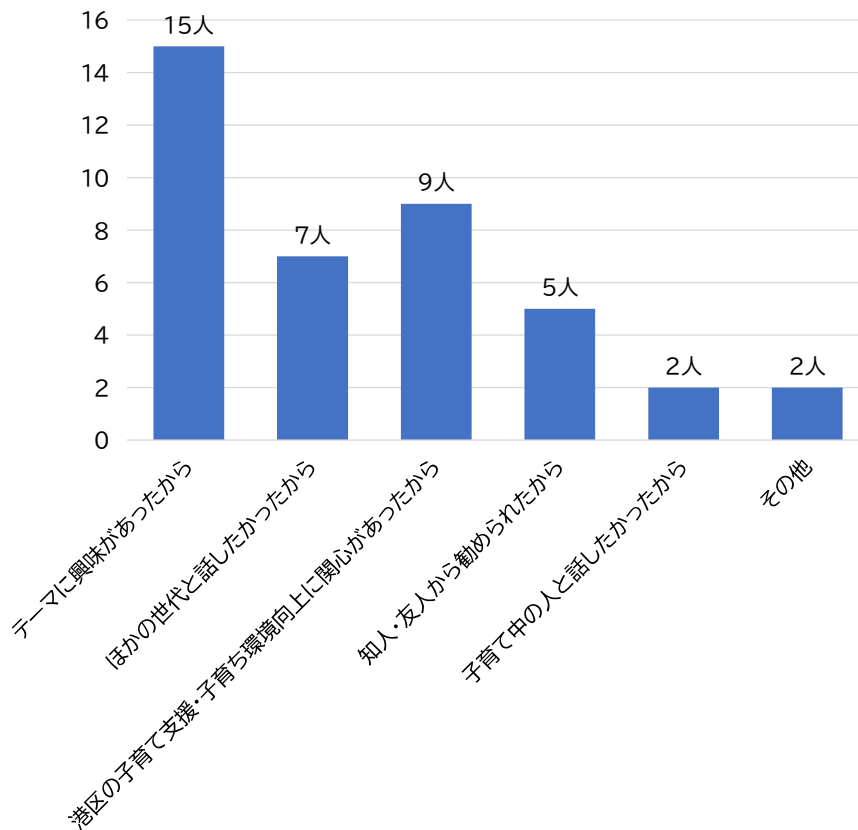
- 港区の文化
- 子育てと環境
- 社会的弱者が気持ちよく暮らしていくには…
- 中高生の日常
- 港区の豊かな自然を生かした公園
- 港区の特色について
- 街づくり
- 中学生が遊べる施設
- 最近、自分がやりとげたこと
- 自分の夢への挑戦や努力していること
- Creativityを促進する文化芸術等のテーマ
- 区の好きな所
- 港区につながるテーマがよかったです
- 子どもと地域の人達がつながる場所作り
- 海外の文化や観光、何に興味があるか。どうやって海外とつながりたいか。
- 今回話題にでなかったですが、学校が地域とどう連携して活動していくか、という点は給食を通じた食育の例にみるようにとても興味深かったです。
- 部活への取組み、勉強への姿勢、修学旅行などについて。そうしたテーマは世代を超えていろいろな話が膨らむように思います。
- 参加していたグループには環境保全や持続可能な取組みに興味を持つ中学生もいましたので、「SDGs達成のための学校や家庭での日々の取組み」について話しても面白いかもしれません。

6 港区子ども・おとな・地域みなトーク事業の開催をどこで知りましたか。

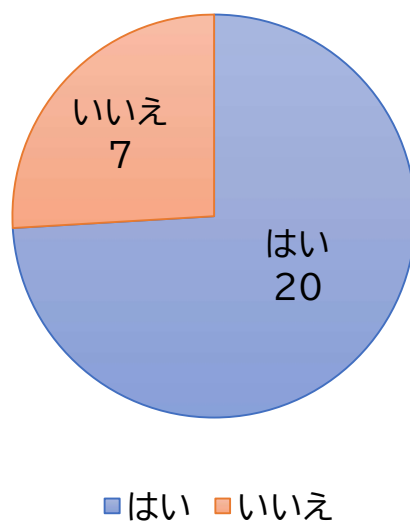


※その他（学校5人、港区 知人・友人からの紹介、会社6人）

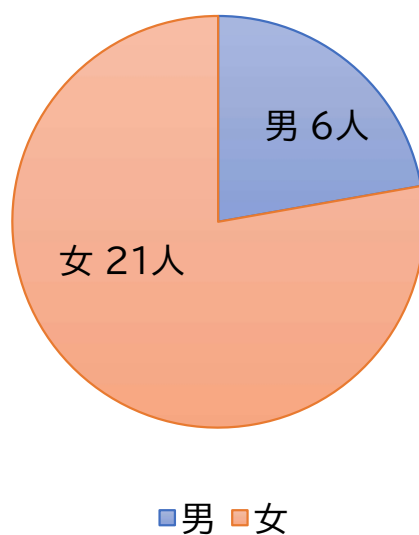
7 今回、本事業に参加しようと思ったきっかけは何ですか。（複数回答あり）



8 今年度（2023年4月以降）新たに子ども・子育て支援に関わる活動や仕事を始めましたか。 営利・非営利を問わず、どんな仕事や活動でも構いません。具体的な内容（区事業に参加、フリースクール立ち上げに携わる、地域ボランティア活動、小学校の教科書の翻訳）

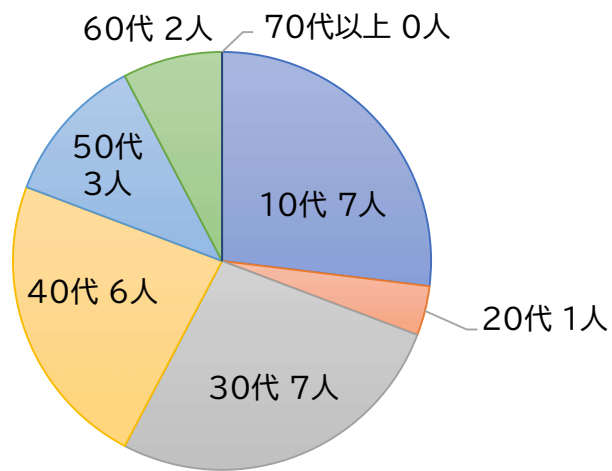


9 あなたのことを教えてください。  
\*性別



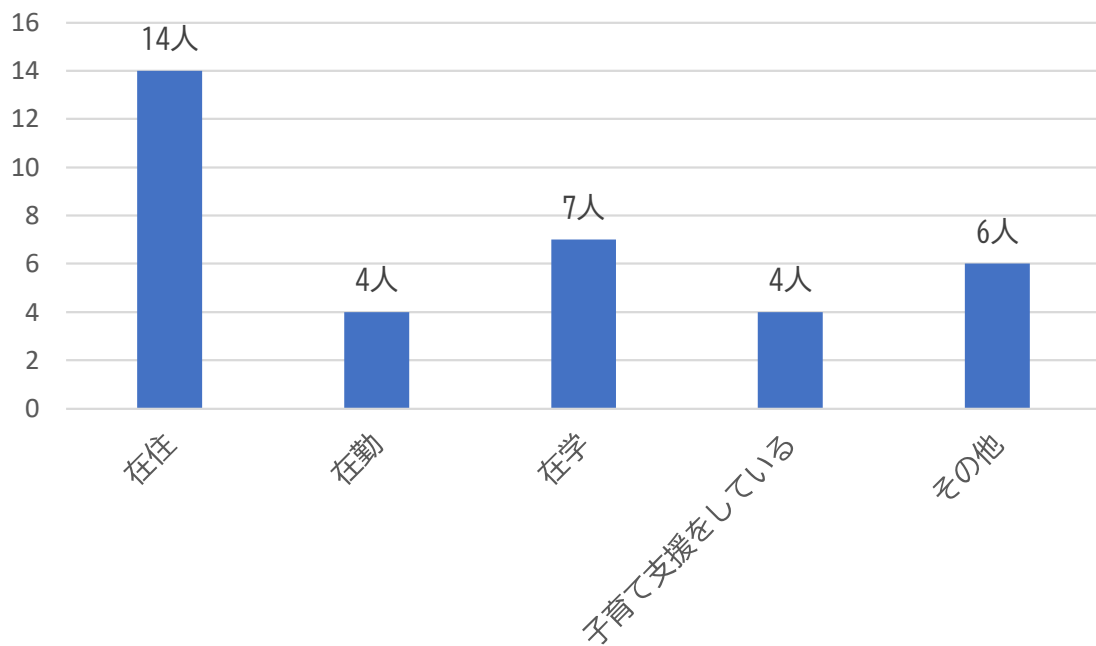


\*年代

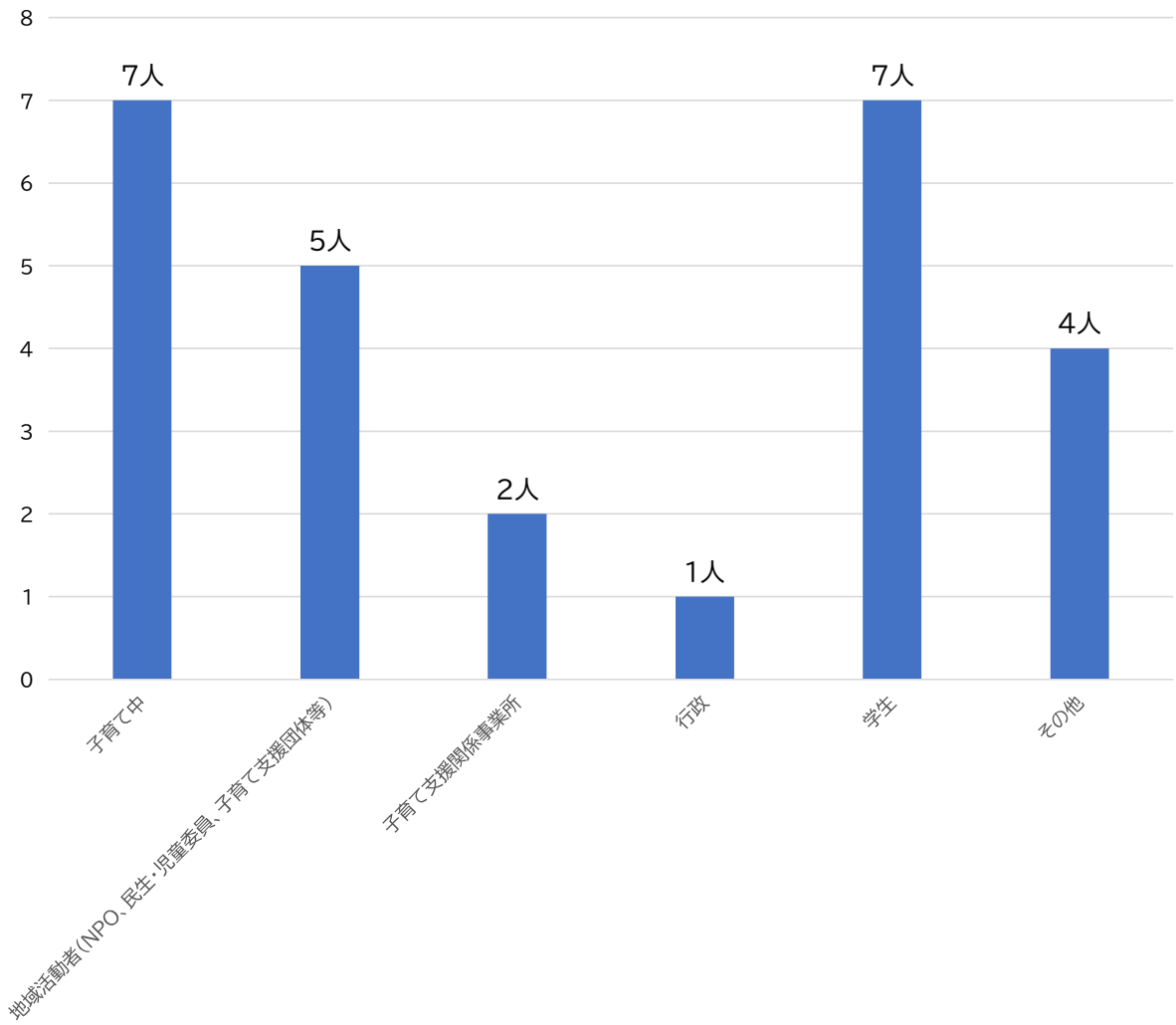


■10代 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■70代以上

\*港区とのかかわり（複数回答あり）



\*あなたの状況は



10 本事業に対する感想、ご意見、要望等ご自由にご記入ください。

- 年齢層を越えて語りあうのは良いと思う。
- 港区について話し合える最高の時間でした。
- 意見が活発で素晴らしかった。
- たくさんの方が集まって、楽しく何かするのが良かったです。このようなみんなの意見を聞いて、港区の子育て支援につながるのも素晴らしいです。
- とても実り多い楽しい時間でした。素敵なイベントでしたのでより多くの方が参加者していただけるといいなと思います。
- 参加者の皆さんが「港区」を自慢に思っている想いが伝わってきて、とても素敵な時間でした。
- 積極的に参加していた中学生たちはすべての参加者にいい影響を与えたことが特に印象的で、今後は区の他の事業（環境関連の事業や、防災等）においても小学生・中高生が自分の意見を伝える機会を作ってもいいかもしれません。
- 午前中にやって頂きたい。子育て中なので、午後はお昼寝させたい。
- このようなイベントをたくさん開催して地域の関わりを深めたい。
- 参加してぜひ続けてほしい事業だと感じました。他の中学校や小学校と連携していろいろな子どもが参加できると良いと思いました。
- 普段考えることのないテーマで話すので、大変だった。自分はディスカッションより、自分で行動する方が好きなので、参考意見は参考意見でと思ってしまいます。
- 今後もぜひ参加させていただきたいです。
- とても楽しく良い経験になりました。
- ぜひこの取組を続けてほしい。
- 色々な世代の方の意見を聞くことができ、とても刺激になった。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。
- 子ども（未就園児、小学校低学年を中心に）と参加できるイベントを設けてほしいです。